

平窪の学舎

シニア体験（高齢者疑似体験）〔4年生〕

6月29日（火）、いわき市社会福祉協議会より用器具を借用して、4年生が高齢者の疑似体験活動（用器具の装着による作業・歩行体験）を行いました。高齢者の身体機能の変化を体験し、「どのようなことに困っているのか」「私たちに何ができるのか」などを考えました。足首、手首におもりをつけ、膝やひじ、腰や肩、手にサポーターを装着し、さらに手袋やゴーグルをつけることで、移動や作業がかなり困難になり、視界や視力も大きく低下して、危険や不安も強く感じたようです。子どもたちは、高齢者に対する理解や配慮の必要性を身をもって感じる事ができました。この体験が、日常生活の中で高齢者や障がい者の方などと接するときに、活かされていくものと思っています。



町探検（生活科）〔2年生〕



6月28日（月）、30日（水）

に、2年生が生活科の学習で、学校がある平窪の町を探検しました。学校周辺には、どんな店や施設があるかを実際に歩いて調べることがねらいです。子どもたちは、「ここに来たことがあるよ。」「こんなところに、〇〇があるんだ。」などと話しながら、たくさんのに気づいたようです。今後は、調べたところをまとめていく学習です。

いわき市総合防災訓練（大雨・洪水編）



7月10日（土）に、平四小を会場として、市役所職員による、いわき市総合防災訓練（大雨・洪水編）が実施されました。今回は、大規模な水害・土砂災害を想定した、避難所開設及び避難所運営のための訓練でした。

